

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期浦添市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

沖縄県浦添市

3 地域再生計画の区域

沖縄県浦添市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は、増加傾向が続いているものの、その増加幅は年々小さくなっており、住民基本台帳によると2025年1月には115,486人となっている。国立社会保障・人口問題研究所の推計結果に準拠した推計では、2050年には総人口が108,583人となる見込みである。【人口】

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は1985年の23,709人をピークに減少し、2025年には18,210人となる一方、老年人口（65歳以上）は1985年の4,216人から2025年には24,941人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も2010年の72,687人をピークに減少傾向にあり、2025年には72,335人となっている。【年齢3区分別の人口】

自然動態をみると、出生数は2008年には1,516人であったが、2023年には1,013人と減少している。その一方で、死亡数は2023年には1,002人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は11人の自然増ではあるが、減少傾向が続いている。【総人口の自然動態】

社会動態をみると、2001年以降、2012年と2019年を除き社会減となっており、2023年は168人の社会減である。傾向として、5～9歳及び15～24歳の層で就学・進学や就職が契機とみられる転出超過の動きとなっている。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

【総人口の社会動態】

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う経済活動の縮小、さらには地域コミュニティ機能の低下等、住民生活への様々な影響が懸念される。【『地域の現状』の原因となる、地域の課題】

これらの課題に対応するため、市民の結婚・子育ての希望の実現を図り、年少人口及び生産年齢人口の維持・増加につなげる。また、質の高い雇用の創出や交通環境改善、住宅環境の整備を進めるとともに、地域資源を活かした産業振興や都市の活力創出等を通じて、地域の持続可能性を確保していく。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。【『地域の課題』で分析した課題を解決するための取組】

- ・基本目標1 誰もが安心して、健康で自分らしく暮らせるまち
- ・基本目標2 地域の強みを活かし、質の高い雇用と稼ぐ力を育てるまち
- ・基本目標3 自然・歴史・インフラが調和した快適で持続可能なまち
- ・基本目標4 国際性・多文化性・多様な交流が広がる活力あるまち

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	市民の幸福度 (Well-Beingアンケート調査結果の平均値)	6.3	6.6	戦略①
イ	市内総生産額 (名目)	4,135億5,800 万円	4,633億600万 円	戦略②
ウ	市民の生活満足度 (Well-Beingアンケート調査結果の平均値)	6.9	7.2	戦略③
エ	Well-Beingアンケート	3.0	4.0	戦略④

	標準設問「この地域には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある」の平均値			
--	---------------------------------------	--	--	--

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期浦添市まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 誰もが安心して、健康で自分らしく暮らせるまちづくり事業
- イ 地域の強みを活かし、質の高い雇用と稼ぐ力を育てるまちづくり事業
- ウ 自然・歴史・インフラが調和した快適で持続可能なまちづくり事業
- エ 国際性・多文化性・多様な交流が広がる活力あるまちづくり事業

② 事業の内容

ア 誰もが安心して、健康で自分らしく暮らせるまちづくり事業

子育てや介護、就学前教育、医療、社会参加など生活に身近な分野の支援を総合的に進め、地域全体で市民の健康・成長・自立を支えるまちづくりを推進する事業

【具体的な事業】

- ・児童・子育て家庭への支援の充実
- ・多様な働き方を支える環境整備
- ・健康づくり支援の充実 等

イ 地域の強みを活かし、質の高い雇用と稼ぐ力を育てるまちづくり事業

地域企業への経営支援・創業支援・企業誘致を総合的に進めるとともに、物流ハブ機能や地域資源を活かした産業及び観光振興を推進する事

業

【具体的な事業】

- ・本市の特性を活かした産業振興の促進
- ・西海岸とキャンプ・キンザー跡地の一体的利用
- ・観光分野におけるマーケティング・情報発信体制の強化 等

ウ 自然・歴史・インフラが調和した快適で持続可能なまちづくり事業

公共施設等の整備及び良好な都市景観の形成と地域資源の保全を両立させた施策を展開することで、市民が安心して住み続け、訪れる人にとっても魅力ある快適で持続可能な都市環境の実現を目指す事業

【具体的な事業】

- ・スマート自治体の推進
- ・道路・交通体系の整備
- ・災害に強い土地利用・都市基盤の整備 等

エ 国際性・多文化性・多様な交流が広がる活力あるまちづくり事業

国際交流・文化芸術・観光振興・グローバル人材育成などによる都市の魅力向上を総合的に推進し、世界に開かれた活力のあるまちの実現を目指す事業

【具体的な事業】

- ・多文化共生社会の形成と国際交流・国際協力の推進
- ・市民参画機会の拡充とまちづくり協働の推進 等

※なお、詳細は第三期浦添市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

2,500,000千円（2026年度～2030年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度7月頃、市民代表や有識者・学識経験者等の委員で構成する審議会を設置し、評価を実施する。評価結果については、本市公式ホームページ上で公表する。

⑥ 事業実施期間

令和 8（2026）年 4 月 1 日から令和 13（2031）年 3 月 31 日まで

6 計画期間

令和 8（2026）年 4 月 1 日から令和 13（2031）年 3 月 31 日まで